**指定給水装置工事事業者　申請時確認様式**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　≪申請者≫

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　郵便番号　076-0000

住　　所　富良野市〇〇町〇番〇号

事業者名　〇〇〇〇株式会社

印

代表者名　代表取締役　〇〇　〇〇

電話番号　（〇〇〇〇）〇〇－〇〇〇〇

**１　指定給水装置工事事業者の業務内容**

|  |
| --- |
| ◆休業日、営業時間　＊修繕対応時間もご記入下さい。　　　　　　　　　　　【公表：可・不可】 |
| ・休業日　　　　　　　　　　　　　・営業時間　　　　　　　　　　　　　・修繕対応時間　　土・日・祝日　年末年始　　平日８：30～17：00　　　　　9：00～16：00 |
| ◆漏水等修繕対応の可否　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【公表：可・不可】　＊該当部に〇をつけて下さい。詳細な内容を記入することも可能です。 |
| 　屋内給水装置の修繕（ボイラー等）　　埋設部の修繕（地下配管等）　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ◆対応工事種別（新設・改造等）＊該当部に〇をつけて下さい。　　　　　　　　　【公表：可・不可】 |
| 　配水管からの分岐　～　水道メーター　（ 新設　・　改造 ）　水道メーター　　　～　屋内給水装置　（ 新設　・　改造 ） |
| ◆工事等依頼連絡先　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【公表：可・不可】 |
| 　電話番号　（〇〇〇〇）　〇〇　－　〇〇〇〇　　　 |

　※公表「可」を選択された項目については、市ホームページ等で、その内容を公表します。

　※業務内容に変更が生じた場合は、速やかに富良野市へその旨を届出て下さい。

**２　富良野市（水道事業者等の連携による広域開催も含む）が実施する指定給水装置工事**

**事業者講習会の受講実績（過去5年以内）**

|  |
| --- |
| ◆受講年月日等 |
| 　　令和　２　年　６　月　１０　日（会場：富良野市役所　）　・　未受講 |
| （未受講の場合、その理由） |

　※受講を証明する受講証等の写しを添付して下さい。

　※更新申請時のみ、ご記入下さい。

**３　給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去５年以内）**

　（水道法施行規則　第36条）

　法第25条の８に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

　４　給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の

向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受講者名（公表対象外） | 研修会名・実施団体 | 受講年月日 |
| 　富良野　太郎 | 研修会名：主任技術者研修会実施団体：日本水道協会北海道地方支部 | 〇年　〇月　〇日 |
| 　富良野　二郎 | 研修会名；主任技術者社内研修会実施団体：〇〇〇〇株式会社実施内容：〇〇発行の主任技術者研修用テキストに基づき、90分の研修を実施した。 | 〇年　〇月　〇日 |
| 　 |  | 年　　月　　日 |
|  |  | 年　　月　　日 |
|  |  | 年　　月　　日 |
|  |  | 年　　月　　日 |
|  |  | 年　　月　　日 |
|  |  | 年　　月　　日 |
|  |  | 年　　月　　日 |
|  |  | 年　　月　　日 |

* 外部研修については、受講を証明する受講証等の写しを添付して下さい。
* 自社内研修については、研修内容等を記載して下さい。
* 行数が不足する場合は、適宜、コピーして下さい。
* 更新申請時のみご記入下さい。

**４　過去１年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を**

**有する者の状況**

　（水道法施行規則　第36条）

　　法第25条の８に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の

各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

　　２　配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

　（過去１年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載して下さい。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 技能を有する者の氏名（公表対象外） | 配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有する（〇×記入） | 資格等を有しているか（〇×記入） | 保有している資格等※ | 工事年度 |
| 富良野　太郎 | 〇 | 〇 | 配管技能士 | 令和元年度 |
|  |  |  |  | 年度 |
|  |  |  |  | 年度 |
|  |  |  |  | 年度 |
|  |  |  |  | 年度 |
| □「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため技能を有する者は不要 |

* 以下に示す保有資格等（下線部）を記載して下さい。
1. 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工
2. 職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第44条に規定する配管技能士
3. 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
4. 公益社団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者

（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）

* 資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付して下さい。
* 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります（下段の「技能を有する者は不要」欄にチェックして下さい。
* 行数が不足する場合は、適宜、コピーして下さい。
* 更新申請時のみご記入下さい。